

国際会議入門

2026年3月10日

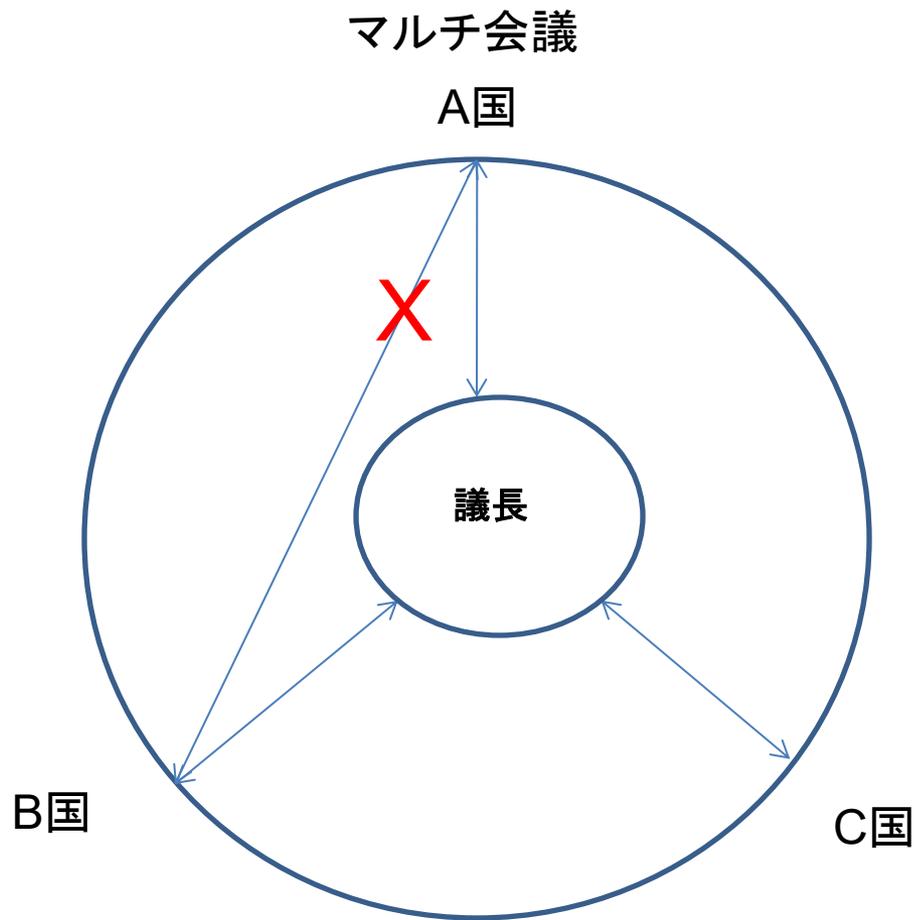
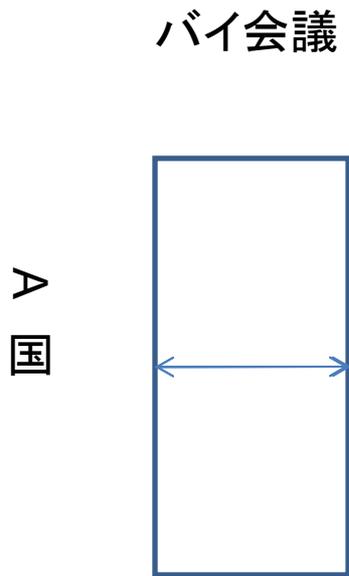
津川清一

NPO法人国際人材創出支援センター(ICB)監事
ITU-T第3研究委員会前議長

お話しの内容

- 国際会議には、二国間会議(バイラテラル(bilateral)会議:バイ会議)と多国間会議(マルチラテラル(multilateral)会議:マルチ会議)があります。その違いを見てみましょう。
- マルチ会議には、WHOやITUなど色々な国際機関があります。
- 国際機関の代表は国際連合(国連)です。
- 国連には専門機関というものがあります。
- 専門機関の1つのITUを見てみましょう。
- 会議の進め方
- 会議の英語

二国間会議(バイ会議) vs. 多国間会議(マルチ会議)



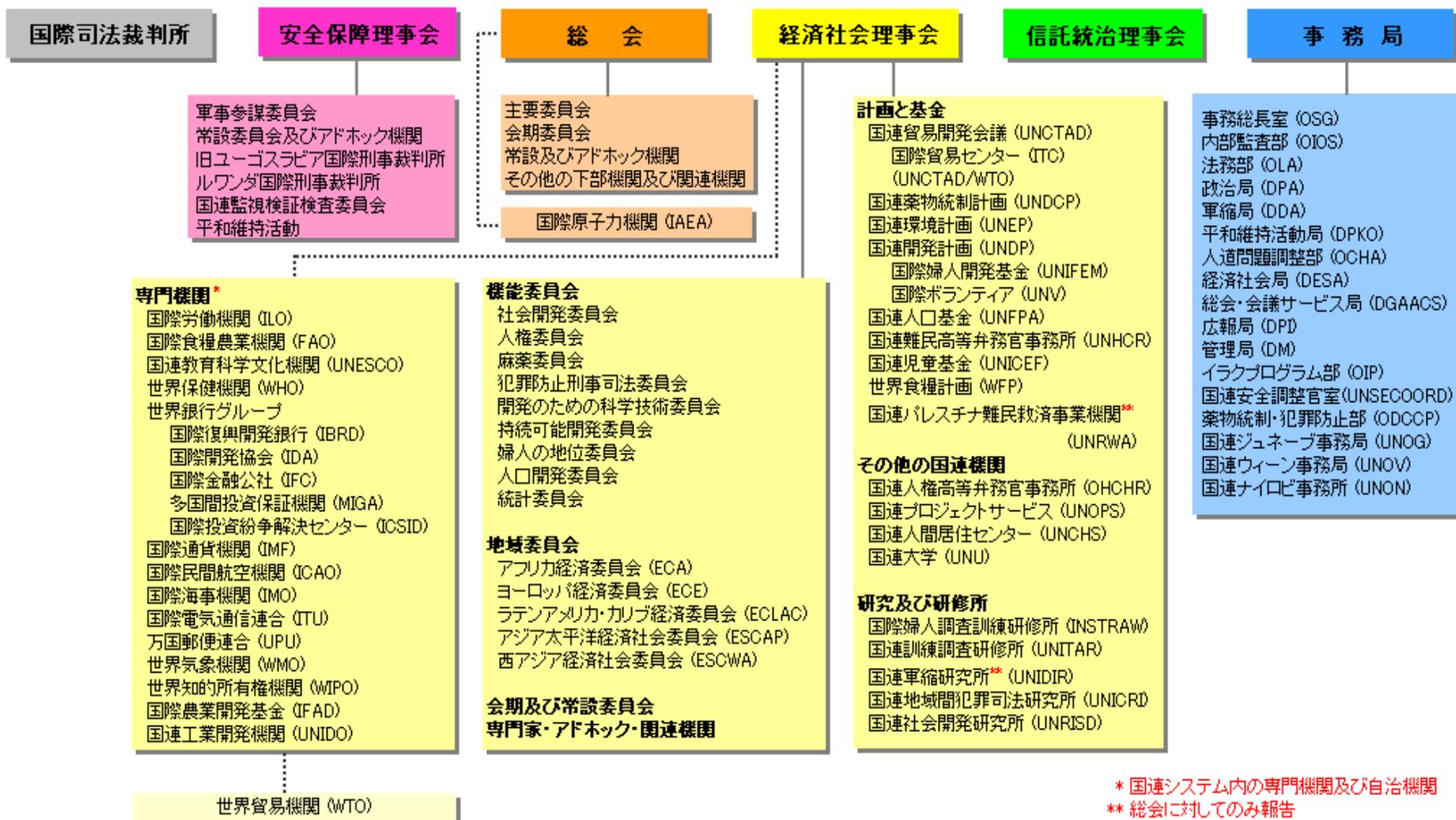


図1 国際連合機構図：国連の主要機関

[出所] www.unic.or.jp/know/pdf/organize.pdf

- 国連には、15の専門機関があります。これらは、それぞれ独立した組織で、独自の構成国、予算および本部を持っています。青字はジュネーブに本部があるものです。
- **ITU**(国際電気通信連合)
- **ILO**(国際労働機関)
- **WHO**(世界保健機関)
- **WMO**(世界気象機関)
- **WIPO**(世界知的所有権機関)
- **FAO**(国連食糧農業機関:ローマ)
- **UNESCO**(国連教育科学文化機関:パリ)
- **World Bank Group**(世界銀行グループ:ワシントン)
- **IMF**(国際通貨基金:ワシントン)
- **ICAO**(国際民間航空機関:モントリオール)
- **IMO**(国際海事機関:ロンドン)
- **IFAD**(国際農業開発基金:ローマ)
- **UNIDO**(国連工業開発機関:ウィーン)
- **UPU**(万国郵便連合:ベルン)
- **UNWTO**(世界観光機関:マドリッド)

ITUの建物



ITUの仕事

- 国際電話の国番号：日本81、アメリカ1
- 携帯電話の周波数
- 人工衛星の軌道調整・登録
- 通信機器の標準化
- 発展途上国援助
- 加盟国数は194

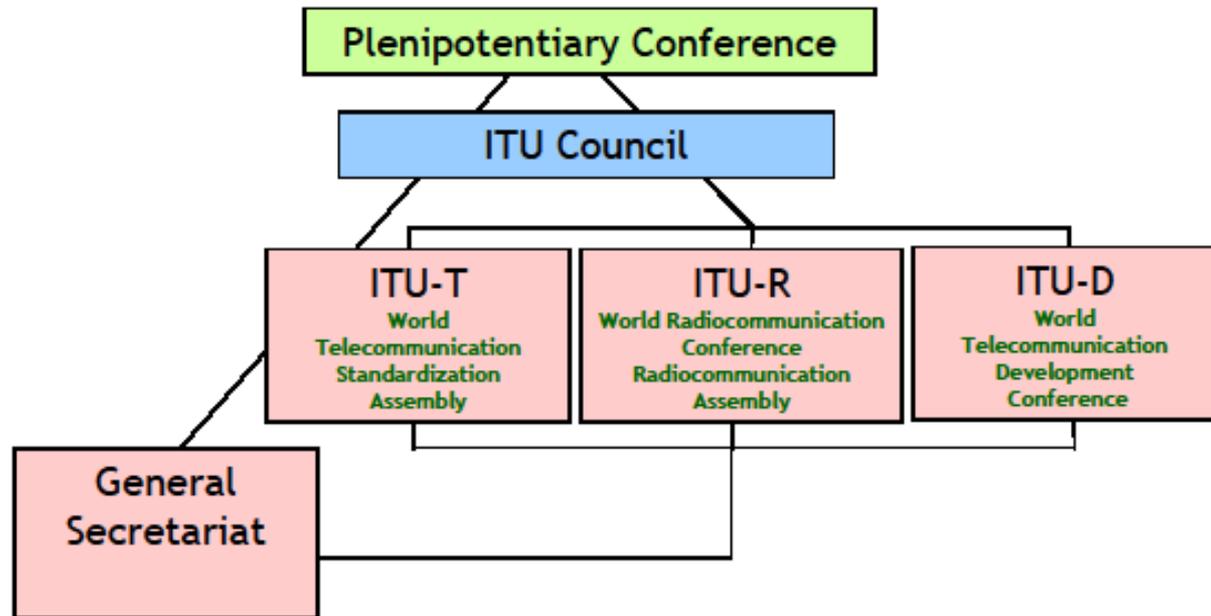
ITUの歴史

- 1837 モールスがモールス通信を考案
- 1850年代 欧米で電信網が急拡大
- 1865 多数の協定を一本化した万国電信連合が発足
- 1868 明治維新
- 1876 グラハム・ベルが電話を発明
- 1879 日本が万国電信連合に加盟
- 1894 マルコーニが無線電信を発明
- 1908 国際無線電信連合が発足
- 1932 万国電信連合と国際無線電信連合が統合して国際電気通信連合(ITU)が発足
- 1947 国連の専門機関になった



1.1

ITU structure



- **ITU-T**: Telecommunication standardization - technical, operating and tariff
- **ITU-R**: Radiocommunication - spectrum; standards
- **ITU-D**: Development - bridging the digital divide
- **General Secretariat**: Service provider

ITUへの日本の貢献

- 事務総局長(1999年)や無線通信規則委員会(RRB)委員を輩出
- 電気通信標準化局長(2023~)
- 1959年以降、連続してITUの理事国に選出

ITU-Tの研究委員会(SG)の議長

- SG2(運用) E. Dekanic(米国)
- SG3(経済的、政策的事項) A. Said(エジプト)
- SG5(環境、気候変動) D. Wurges(フランス)
- SG11(プロトコル、試験仕様) T. Singh(インド)
- SG12(性能、品質) T. Villa Trapala(メキシコ)
- **SG13(将来網)** **谷川和法(日本)**
- SG15(光伝送網、アクセス網) G. W. Parsons(カナダ)
- SG17(セキュリティ) A. Taddei(英国)
- SG20(IoT) H. J. Kim(韓国)
- SG21(マルチメディア、CATV) N. Luo(中国)

ITU-RのSGの議長

- SG1(周波数管理) W. Sayed (エジプト)
- SG3(電波伝搬) C. Wilson (オーストラリア)
- SG4(衛星業務) V. Strelets (ロシア)
- SG5(地上業務) M. Fenton (英国)
- **SG6(放送業務) 西田 幸博(日本)**
- SG7(科学業務) J. Zuzek (米国)

国際会議の特徴(1)

◎議長がいます。

◎発言は議長に指名されてから行います。

◎発言の最初と最後には“Thank you, Chair.(英語), ”Merci, Monsieur le President”.(仏語)と言います。→通訳への合図です。

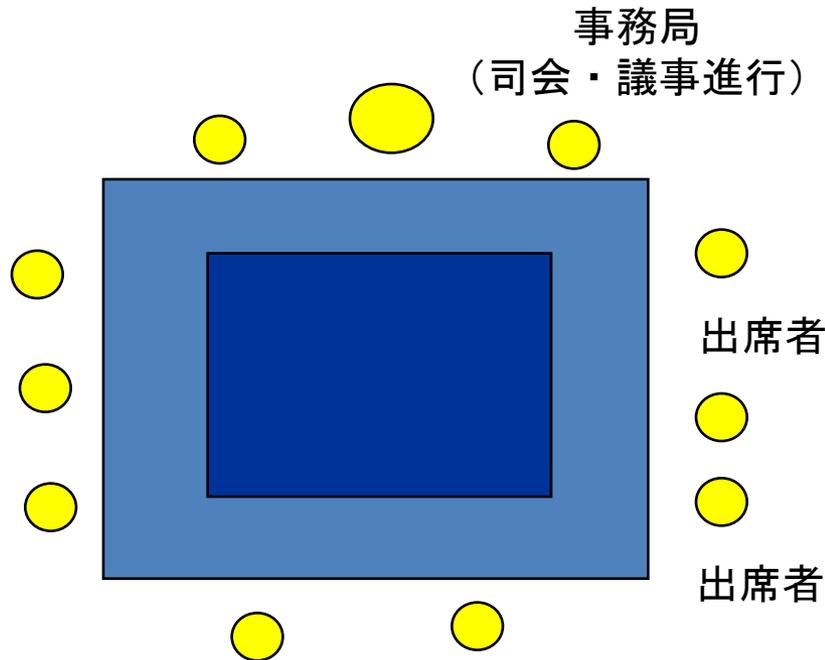
◎発言は、議長対出席者の形で行われます。従って、他の参加者への質問も、議長を通して行います。例えば;

“May I ask, through you, Chair, the delegate of XXX, about the intention behind his earlier intervention, ?“

◎国際会議は、ディベートと違って合意を目指します。このためにデリケートな手続きが作られています。

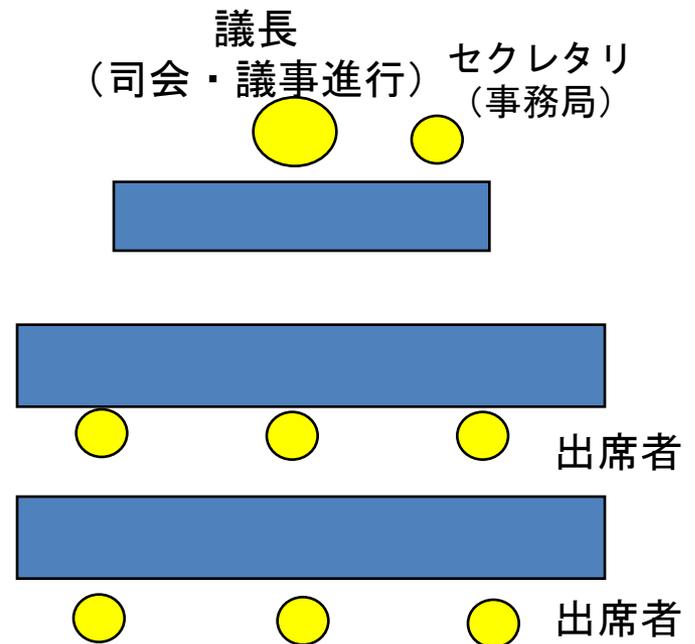
国際会議の特徴(2)

(日本の) 社内会議などの例



- ・ 会議を取り仕切るのは事務方
- ・ 一番偉い人は聞いているだけ??
- ・ 社内会議の場合は、資料は主催側 (事務局) が用意する
- ・ 発言は自由 (勝手に割り込む。阿吽の呼吸)

国際会議の例



- ・ 会議を取り仕切るのは議長
- ・ 議長が結論を出す
- ・ 資料は各出席者が提出 (提案) する
- ・ 発言は議長に指名されてから行う



一般的な会議の流れ

Agenda確認
全体事項
通訳あり

Small Group/
Ad-hoc Group

- ・ 草案作りや対立点解消
- ・ コーヒーブレイク時 / 夜 / 週末
- ・ 丸座で議論

プレナリ

WPプレナリ

課題11

課題12

課題13

課題 1x

WPプレナリ

プレナリ

課題担当者(ラポータ)が議長
課題の実質議論
通訳なし

WPプレナリ

課題X1

課題X2

課題X3

課題XX

WPプレナリ

各WPから上がってきた報告の審議・承認
通訳あり

WPのAgendaの確認
WP全体 or 複数課題に跨る事項
通訳なし

各課題から上がってきた報告の審議承認

席順

- Delegations shall be seated in the alphabetical order of the French names of the Member States.

分かりにくいフランス語の国名

フランス語

英語

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| • Afrique du Sud | South Africa |
| • Allemagne | Germany |
| • Arabie Saoudite | Saudi Arabia |
| • Autriche | Austria |
| • Belgique | Belgium |
| • Corée | Korea |
| • Côte d'Ivoire | Ivory Coast |
| • Espagne | Spain |
| • Etats-Unis d'Amérique | United States of America |
| • Koweït | Kuwait |
| • Liban | Lebanon |
| • Norvège | Norway |
| • Nouvelle-Zélande | New Zealand |
| • Papouasie Nouvelle-Guinée | Papua New Guinea |
| • Pays-Bas | Netherlands |
| • Pologne | Poland |
| • Royaume-Uni | United Kingdom |
| • Suède | Sweden |
| • Turquie | Turkey |

議長の権限(たくさんあるが、その一つ)

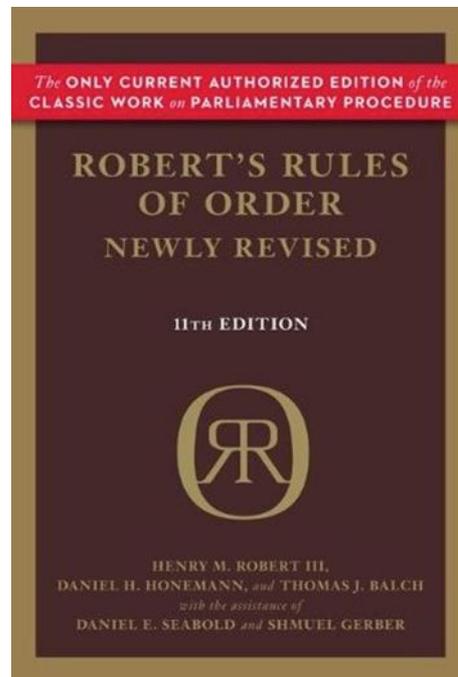
The chairman shall open and close the meetings, direct the deliberations, ensure that the Rules of Procedure are applied, give the floor to speakers, and announce the decisions adopted.

会議における討議の方法

- 1) Persons desiring to speak must first obtain the consent of the chairman.
- 2) Speakers must express themselves slowly and distinctly, separating their words and pausing as necessary in order that everybody may understand their meaning.

Robert's Rules of Order

1876年にアメリカ陸軍のヘンリー・ロバート将軍が英米議会の運営規則を基に民間団体に適応できる会議運営のルールブックとして作成したもの。現在では、国連を始めとする多くの公式会議で採用されている。日本の国会の議事規則のルーツもここにある。



会議出席者の心得(1)

- 前もって提案文書を作って提出しておく→これは非英語国の日本人にとって非常に大事
- 提案文書をそのまま読まない
- 前日に提案文書を音読して予行演習する
- 発言原稿を用意し、タイミングよく発言
- 分からないことは聞き直す→分からないことをそのままにしておかない

会議出席者の心得(2)

- 議長と接触する
- オピニオンリーダーを早くつかんで接触する
- うまく事務局を使う
- 積極的に役目を引き受ける
- コーヒーブレイクなどを使って意見交換を頻繁に行う。大事なことは会議場の外で決まる
- 妥協点を見極める

会議出席者の心得(3)

- 国際会議の技術・ノウハウを前もって知っておく
- 初めて会う人に挨拶して、仲間づくりをする
- 個人的関係を作るのが非常に重要
- できる限り継続して参加する
- 1人で食事をしない
- 社交の場で話せるよう、得意な話題を作っておく
- 最後は「人」で決まる

国際会議の英語(1)

- 国際会議英語という英語はありません。
- 中学校の英語で十分です。
- floor

The chairman shall open and close the meetings, direct the deliberations, give the floor to speakers.

国際会議の英語(2)

- second

He seconded our proposal and the vote was taken.

- Thank you, Chair.
- May I ask, through you, Chair, the Russian delegation about.....

国際機関の公用語

- ITUの公用語は6か国語ですが、かつての外交言語であったフランス語の地位は他の言語よりも少し高いです。公用語間の解釈でもめたときは、フランス語で決めます。
- 万国郵便連合では、いまでもフランス語が第1公用語です。
- 国際オリンピック委員会の公用語はフランス語と英語です。
- ITUの秘書の多くはスイス人やフランス人なので、フランス語ができると便利です。